## 教育方針

本校は、長野県林業の近代化を推進するため、専門的知識・技術を身につけ、農山村地域にあって指導的な役割を果たす技術者並びに林業後継者となる有能な人材を育成することを目的として、行学一致の総合的な教育を行います。

1. 一般教養を高めるとともに、専門的な知識・技術を体系的に修得させ、さらに寮生活を通じて人間形成をはからせるなど指導者となるための全人教育を行う。
2. 大学、試験研究機関との連携のもとに林業に関する技術並びに知識を習得させ、長野県林業の進むべき方向に沿った教育を行う。
3. 実験・実習を重んじ、実践的な教育を主眼として、新時代の社会の要請に対応し得る生きた教育を行う。

## 入学者に求める資質

教育方針に基づく人材育成のため、次のような学生を求めます。

1. 林業・木材産業等の技術者、指導者、後継者になろうとする意欲がある。
2. 森林・林業に興味・関心を示し、これらの専門的知識・技術を学ぶための基礎的な学力を身に付けている。
3. 組織の中で自らの考えを発言できるとともに、他者の考えを理解・尊重し、協調した態度をとることができる。
4. 社会問題に関心がありボランティア活動を行うなど、社会に積極的に関わろうとしている。
5. 各種感染症の予防対策を確実に行うなど、自己管理・健康管理ができる。

## 沿　革

◆昭和53年12月１日　長野県林業大学校条例施行･開設
◆昭和54年　4月１日　開校
◆平成12年　4月１日　専修学校林業専門課程設置
◆平成27年　3月　新女子学生寮(若槇寮) 竣工
◆令和　4年　2月　新男子学生寮(翌檜寮) 竣工

## 募集要項

◆入学資格／高等学校卒業程度
◆修業年限／2年
◆定　　員／１学年 20名（推薦入学を含む）

## 令和7年度のオープンキャンパス実施予定

令和7年7月26日(土)・8月24日(日)に開催予定です。詳細は本校ホームページでご案内します。

令和6年度オープンキャンパス（スゴ技）

# 長野県林業大学校 3つの特徴

## 1 資格取得のメリット

**即戦力につながる多くの資格取得は、他の大学には無い大きな魅力!!**

**資格取得**（必要な講義を受講し、単位を取得した者）

| 卒業・卒業見込者に得られる資格等 | 対象者 |
|---|---|
| 専門士(林業専門課程)称号 | 全員 |
| 国家公務員一般職試験(大卒程度)受験資格 | 全員 |
| 長野県職員採用試験(大卒程度/林業職)受験資格 | 全員 |
| 学校教育法第83条に定める大学への編入学資格 | 全員 |
| 労働安全衛生規則の特別教育修了証(伐木造材) | 全員 |
| 刈払機取扱作業者安全教育修了証 | 全員 |
| 伐木等機械・走行集材機械・簡易架線集材装置の運転業務に係る特別教育修了証 | 全員 |
| 森林インストラクター二次試験の一部(実技試験)免除 | 全員 |

| 卒業後、認定申請後に得られる資格 | 対象者 |
|---|---|
| 森林情報士２級資格 | 全員 |
| 樹木医補資格 | 全員 |
| 自然再生士補資格 | 全員 |
| 環境再生医初級資格 | 全員 |
| ２級造園施工管理技術検定の受験資格 | 全員 |

| 在学中に試験合格等で得られる資格 | 対象者 |
|---|---|
| 小型移動式クレーン運転技能講習修了証 | 全員 |
| 玉掛技能講習修了証 | 全員 |
| 不整地運搬車運転技能講習修了証 | 全員 |
| フォークリフト運転技能講習修了証 | 全員 |
| 車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削用）運転技能講習修了証 | 全員 |
| 日本赤十字社救急法救急員認定証 | 全員 |
| 日本赤十字社救急法救急員養成講習受講証 | 全員 |
| 二等無人航空機操縦士技能証明資格（目視飛行） | 新 全員 |
| 森林整備業務専門技術者 | 全員 |
| 林業架線作業主任者免許規程による講習修了書 | 改 スペシャリストコース |

| 在学中に講習等で得られる資格 | 対象者 |
|---|---|
| はい作業従事者安全教育修了証 | 全員 |
| 機械集材装置の運転業務に係る特別教育修了証 | 新 全員 |
| ロープ高所作業特別教育修了 | 新 スペシャリストコース |
| 高所作業車運転技能講習修了 | 新 スペシャリストコース |

## 2 経費のメリット

**学生の皆様が、就職や進学に向けてしっかり学べる大変経済的な環境!!**
**給付金や奨学金、授業料等の減免制度など修学支援も充実**

### ■授業料等

（令和7年度）

| 区　分 | 金　　額 |
|---|---|
| 授　業　料 | 年額　118,800円 |
| 入　学　料 | 5,650円 |
| 受　験　料 | 2,200円 |

### ■その他修学経費として次の経費が必要です。

（令和7年度）

| | | |
|---|---|---|
| １学年 | ■教科書費・研修費・教材費・給食費・寮費等 | 880,000円 |
| | ■実験・実習に必要な用具類の初年度購入費 | 約230,000円 |
| | | 年額 計1,110,000円 |
| ２学年 | ■教科書費・研修費・教材費・給食費・寮費等　年額 計880,000円 | |

※令和8年度のカリキュラム変更に伴い、教材費・研修費・寮費等経費は、必要な資格取得費用、光熱水費や食費などの経費増により、95万円程度と見込んでいます。なお、今後の動向によっては増減することがあります。

### ■修学支援制度

- ◆林業就業促進資金（就業研修資金）（限度額月5万円・２年間で120万円・無利子）が借りられます。
- ◆（独）日本学生支援機構、及び（公財）地域育成財団の奨学金を受けることができます。
- ◆林業就業支援事業給付金（100万円程度/年・２年間）の給付を受けられます。（要件あり）
- ◆高等教育の修学支援新制度により、扶養する子どもが３人以上の場合に授業料・入学料が減免されます。

## 3 就職・編入進学のメリット

**親身で 手厚い 進路支援!!**

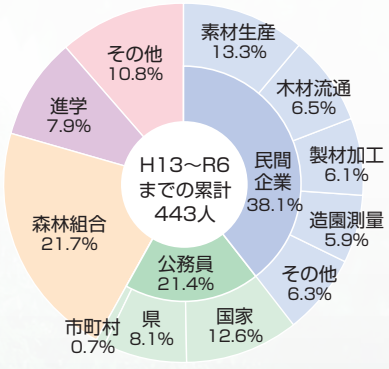
- ■林大スタッフが、学生の進路が確定するまで、親身に指導！
- ■令和6年度も、年度内に全ての学生が進路を確定しています！
- ■公務員及び森林組合への就職がそれぞれ約2割、民間企業への就職では素材生産や木材流通など、林大で学んだことを生かせる職場へ数多くの卒業生が就職しています。
- ■平成12年度に編入資格を得た本校では、2年間しっかり勉強した後、編入試験を経て4年制大学への3年次からの編入が可能です。

※これまでの編入先: 信州大学 宇都宮大学 新潟大学 三重大学 鹿児島大学 等

### 就職状況

平成13年度～令和6年度

| | | |
|---|---|---|
| 公務員 | 国家公務員 | 56 |
| | 県職員 | 36 |
| | 市町村職員 | 3 |
| 森林組合 | | 96 |
| 民間企業 | 素材生産 | 59 |
| | 木材流通 | 29 |
| | 製材加工 | 27 |
| | 造園測量 | 26 |
| | その他 | 28 |
| 進　学 | | 35 |
| そ の 他 | | 48 |
| 計 | | 443 |




### 入学志願者・入学者数

（令和5年度～令和7年度、人）

| 年　度 | 区　分 | 志願者 | 入学者 |
|---|---|---|---|
| 令和5年度 | 推　薦 | 24 | 16 |
| | 一　般 | 16 | 4 |
| | 計 | 40 | 20 |
| 令和6年度 | 推　薦 | 20 | 13 |
| | 一　般 | 12 | 7 |
| | 計 | 32 | 20 |
| 令和7年度 | 推　薦 | 16 | 13 |
| | 一　般 | 13 | 7 |
| | 計 | 29 | 20 |

林業に関する幅広い業界を研修で学びます